

兵庫県保険医協会神戸支部 第45回総会・記念講演のご案内

# 心不全パンデミック時代の 高血圧治療を考える

日時 10月19日(土)14時30分~16時30分

(総会議事14時30分~、記念講演15時~)

会場 兵庫県保険医協会 会議室

※記念講演はオンラインでの視聴も可能です。

講師 みきやまりハビリテーション病院循環器内科部長 **佐和 琢磨** 先生

会場定員 50人 参加費 無料

共催 ノバルティスファーマ株式会社・大塚製薬株式会社

心不全の診断、治療は大きな進歩を遂げ、心不全患者の生命予後は大きく改善している。その一方で、心不全パンデミックと呼ばれるように、心不全患者の増加には歯止めがかからず、社会的に大きな問題となっている。その背景として、心不全を引き起こす疾患、病態への理解と介入が不十分であることが、一因になっていると考えられる。

心不全の原因として、最も重要な疾患の一つに高血圧症がある。高血圧症は診断が容易であり、非薬物療法、薬物療法とも確立されているが、4300万人といわれる高血圧症患者のうち、降圧目標を達成できている方は1/4程度に過ぎない。

本講演では、現状のガイドラインを踏まえた高血圧症と心不全の管理につき再確認し、ガイドライン以後の新しい話題についても先生方に共有いただくことで、より良い日常診療の一助となることを目指します。 【佐和 記】

\*お問い合わせは TEL 078-393-1807 神戸支部担当 小西・呉 (ゴ) まで

【神戸支部総会来場参加申込】 FAX 返信:078-393-1820 -----

・総会議事(14時30分~) 参加 不参加(議事の一切を議長に委任します)

・記念講演(15時~16時30分) 参加( )人 不参加

地区 \_\_\_\_\_ 医療機関・施設名 \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

【オンラインによる参加の申し込み】-----

右のQRコードもしくは下のアドレスからご登録の上ご参加をお願いします。

<https://x.gd/W8wg3>



# 兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

379号

2024年9月25日付

発行 兵庫県保険医協会神戸支部

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

研究会「在宅医療の様々なカタチ~目の前の患者を最期まで診る工夫~」

## 「PAの活用による在宅医療の新たな可能性」



守上先生が多職種連携の在宅医療のメリットを紹介した(右)

神戸支部は、8月24日、協会会議室とオンラインで研究会「在宅医療の様々なカタチ~目の前の患者を最期まで診る工夫~」を開催。守上祐樹先生(芦屋クリニックのぞみ院長)を講師に、31人が参加した。濱野聖二先生の感想を紹介する。

8月24日(土)、他の方々はどんな工夫をしながら在宅医療をしておられるのかお聞きしたくて出席しました。

在宅医療についての一般的な解説から始まり、守上先生のクリニックでの日常の流れをお話いただきました。常勤、非常勤合わせて多くの医師が関わっておられるだけでなく、スタッフも様々な形で診療を支援することで医師が診療に集中できる環境を整えておられることを羨ましく感じました。

なかでも、Physician Assistant(PA)を活用しておられるとのお話に大変興味を惹かれました。病院ではタスクシフトの一環として医師の業務を補完してくれる職種が広がっているとは聞いていましたが、在宅医療の環境でも有用なお話を伺えました。

(2面に続く)

## (1面からのつづき)

訪問前の物品の確認をはじめ、車の運転や時間外の電話にも対応し、その内容によって医師に取り次いでくれるそうです。日本ではまだ「資格」にはなっていないようですが、患者や家族と医師や看護師の間を取り継ぐ重要な職種と感じました。

資格ではないことも患者や家族にとっては親しみも感じられるようで、そこからACPを深めるきっかけになることも期待できそうです。医療の補助というだけでなく、コミュニケーションの深化にむしろ可能性を感じました。

一方で、その育成の難しさにも言及しておられましたが、学生時代にラグビーで鍛えられた体力で地域医療に邁進しておられるご様子に、こちらもう一段頑張らなければ、と思わせていただいた講演でした。

【兵庫区 濱野 聖二】

## 健康と医療について語り合う会に17人参加

## 知識持ち更年期障がいとうまく付き合いそう



山口先生(右)が女性ホルモンの年齢的变化を説明する

神戸支部は、7月25日(木)に健康と医療について語り合う会を神戸市婦人会館で開催し、17人が参加した。これは聴覚障害者らが医療や健康についての情報を学ぼうと定期的に開催する「聴覚障害者の医療を考える会(いのちを考える会)」の講師派遣の要請に応え、神戸支部が運営に協力しているもの。中央区・山口レディースクリニックの山口幸俊先生が「更年期障がいについて～これからの人も、苦しんでいる人も、終わった人も～」をテーマに講師を務めた。参加者の感想を紹介する。

更年期障害についてのお話は、更年期に差し掛かっている私にとって大変有意義な内容で参加してよかったなと思いました。

(3面につづき)

## (2面からのつづき)

私自身乳がんを患っており、当時抗がん剤投与の間は生理が止まっている状態が一年半続きましたので、その間更年期状態を経験しました。ほてりはもちろん、特に膝関節痛がひどく杖なしでは普通に歩けないほどでした。生理が来てそれらの症状はなくなりましたが、更年期ってこんな感じなんだとあの時実感できたことは大きく、あれから10年以上たつて本当の更年期に差し掛かった今、症状については一応過去に体験したこともありこんなもんだらうと楽観的で、症状と付き合いながら過ごしています。

しかし今回のお話から、「プレ更年期」というワードを初めて教えてもらって、もっと早く知りたかったと思いました。やはり知識があると更年期とうまく付き合いそうなのがします。40代以上の女性だけでなく、抗がん剤投与中の女性も「プレ更年期」みたいな症状が出るわけで、闘病中の方にも知ってもらいたいと思いました。エクオールという名前はちらほら話題にのぼっていましたが、乳がんの私にとって飲んでもいいのか判断がつかず、今回先生にお伺いできてよかったです。

更年期だから仕方がない、で終わらず知識を正しく持ち補助的役割のサプリなども用いるなど、うまくコントロールできる方法があるということ、自分の体と改めて向き合うことができた、大変貴重な機会でした。

【中央区 川瀬 一江】

## 兵庫県保険医協会 神戸支部役員選挙の公示

兵庫県保険医協会 神戸支部支部長 田中 孝明

兵庫県保険医協会役員等選出規定により、神戸支部役員選挙の公示を行います。

## 【役職と定数】

支部長 1名 / 副支部長 若干名 / 幹事 若干名

## 【任期】 2年

## 【改選日時】 10月19日(土) 午後2時30分

神戸支部第45回総会/兵庫県保険医協会 会議室

## 【立候補日時締切】 10月12日(土) 正午

## 【立候補届出の方法】

支部役員は、本人の届出により、候補者の資格を得ます。立候補・推薦希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。